様式第1号(第6条関係)

ひとり暮らし高齢者等見守り事業申請書

年　　月　　日

社会福祉法人加須市社会福祉協議会会長　様

下記のとおり、ひとり暮らし高齢者等見守り事業を申請します。

＊事業の目的を達成するため必要な範囲においては、関係機関に対し個人情報の提供や共有をすることがあります。このことを十分にご理解のうえ、当事業をご利用ください。

申請者	ふりがな 氏　　名	男 女	生年 月日	大正　昭和 年　　月　　日(　　歳)
	住　　所	〒 加須市		
	電話番号	自宅　　(　　)　　携帯　　(　　)		

※申請書は担当民生委員の方に提出をお願いします。

記

【民生委員記入欄】

緊急通報システム(市設置)	有　・　無
乳製品のアレルギー等	有　・　無
見守り必要度基準表(裏面の記入をお願いします。)	基準1　　点 基準2　していない　　個

緊急の場合にご家族や友人へ連絡をしますので、優先順位をつけて記入をお願いします。

順位	氏名(ふりがな)／続柄	住　　所	電話番号
緊急 連絡先①	続柄 [　　]		自宅　　(　　) 携帯　　(　　)
緊急 連絡先②	続柄 [　　]		自宅　　(　　) 携帯　　(　　)
緊急 連絡先③	続柄 [　　]		自宅　　(　　) 携帯　　(　　)

※裏面の見守り必要度基準表の基準1ならびに基準2にご記入いただき社協へ提出をお願いします。

単位民協名	担当民生委員氏名	電話番号
		自宅　　(　　) 携帯　　(　　)

【社協使用欄】

利　用	該当　　該当しない		
登録No.		利用開始日	年　　月　　日
利用停止日	年　　月　　日	理由	

見守り必要度基準表

該当欄に〇をつけてください。

〈基準1〉（該当欄に〇を付けて点数を計算してください。）

項　目	該当	点数	基準	備　考
① 年齢		0	65歳以上	おおむね65歳以上75歳未満
		1	75歳以上	75歳以上85歳未満
		2	85歳以上	85歳以上
② 身体状況		0	問題なし	日常生活はほぼ自分で行えており、一人で外出することができる。
		1	要観察	家での生活はおおむね自分で行えているが、介助なしでは外出できない。
		2	要支援	家での生活（食事・排泄、更衣等）に介助が必要、寝たきりの状態
③ 疾病状況		0	問題なし	内服等はしていても、定期受診をし、病状は安定している
		1	要観察	在宅酸素使用、心筋梗塞、喘息発作、低血糖発作等発作が数回ある
		2	要支援	具合が悪い状況が継続しているが、治療を受けていない。
④ 認知症、精神疾患、アルコール問題等		0	問題なし	年齢相応の物忘れ等で日常生活に支障がない
		1	要観察	気になる症状がみられる
		2	要支援	問題行動（強い不安、暴力、徘徊）があり、支援の必要性を感じる
⑤ 他者との交流（外出・行事への参加）		0	良好	楽しみ（行事参加）のための外出や旅行を行うことができる
		1	要観察	通院、買い物等、必要な外出のみ
		2	要支援	ほとんど又は全くなし
合　計				

※点数を表面に記入してください。

〈基準2〉

項　目	該当に（　）をつけてください
就　労	就労していない ・ 就労している（具体的に:＿＿＿＿＿＿＿＿）
乗り物	運転しない、できない ・ 運転できる（具体的に:＿＿＿＿＿＿＿＿）
介護保険等	*在宅サービスを 利用していない ・ 利用している（具体的に:＿＿＿＿＿＿＿＿）

*在宅サービスとは・・・訪問介護、訪問看護、デイサービス等のことをいう。